

日本地質学会第122年学術大会（2015 長野大会）講演プログラム（口頭）

■ 9月11日（金）午前

会場	第1会場（工学部講義棟100）
	R5. 地域地質・地域層序・年代層序
	座長：内野隆之（1-4）、里口保文（5-8）、岡田 誠（9-13）
9:00	
9:15	R5-O-1 上部白亜系久慈層群における炭素同位体比・U-Pb放射年代統合層序を用いた高精度年代決定。有元 純・高嶋礼詩・西 弘嗣・條 将太・山中寿朗・折橋裕二・高地吉一・山本鋼志・梅津慶太
9:30	R5-O-2 北部フォッサマグナ南東部、小諸陥没盆地の鮮新世～中期更新世のテクトニクス。狩野謙一・宮坂 晃
9:45	R5-O-3 礫種からみた猿丸層礫岩の供給経路とその時空変遷。清水岩夫・渡辺吉和
10:00	R5-O-4 碎屑性ジルコンU-Pb年代から見た下部ジュラ系来馬層群の堆積年代と後背地。竹内 誠・常盤哲也・高地吉一・山本鋼志・横田秀晴
10:15	R5-O-5★ Byk-E（白尾）テフラのSHRIMP U-Pb年代測定に基づくMatuyama-Brunhes境界年代値の高精度決定。菅沼悠介・岡田 誠・堀江憲路・海田博司・竹原真美・仙田量子・木村純一・川村賢二・風岡 修・Martin J. HEAD
10:30	R5-O-6 千葉セクションにおけるM-B極性反転境界付近の高解像度古地磁気-酸素同位体比記録。岡田 誠・羽田裕貴・菅沼悠介・風岡 修
10:45	R5-O-7 立山周辺に分布する飛騨変成岩類および深成岩類のSHRIMP、ジルコンU-Pb年代の再検討。高橋 浩・Cho Deung-Lyong・毛建仁・超 希林・Yi Keewook
11:00	R5-O-8 九州山地西縁の日奈久断層の再検討。福田将真・田中 均・高橋 努
11:15	R5-O-9 古琵琶湖層群堆積盆の流出方向変化モデルの検討。里口保文
11:30	R5-O-10 四国西部～中西部、西予-梶原地域の秩父帯の地質構造。村田明広・前川寛和
11:45	R5-O-11 鹿兒島湾奥、新島（燃島）の完新統層序。鹿野和彦・内村公大
12:00	R5-O-12 Gauss/Gilbert 境界層準の広域テフラ、分部-池子1火山灰層。田村糸子・森 勇一・宇佐美 徹・田中里志
12:15	R5-O-13 ベトナム南部ホンチュオイ島の地質。脇田浩二・Nguyen Anh Tuan・Ngo Tran Thien Quy・Pham Trung Hieu・Tran Van Xuan

会場	第2会場（工学部講義棟102）
	R22. 地球史
	座長：清川昌一（1-3）、小宮 剛（4-6）、須藤 齋（7-10）、山口耕生（11-13）
9:00	R22-O-1 初期太古代イスア表成岩帯縞状鉄鉍層の堆積場の推定。青木翔吾・加藤泰浩・平田岳史・小宮 剛
9:15	R22-O-2 西グリーンランドイスア地域、イトサック片麻岩のジルコンU-Pb年代の再検討。佐藤直紀・山本伸次・坂田周平・平田岳史・岡本和明・小宮 剛
9:30	R22-O-3 高CO ₂ 濃度下におけるコマチアイト熱水変質実験による水素発生。上田修裕・澤木佑介・斎藤誠史・渋谷岳造・丸山茂徳
9:45	R22-O-4 西オーストラリアピルバラ地域の重晶石硫黄同位体比から探る32億年前の海洋環境。三木 翼・清川昌一・奈良岡浩・高畑直人・石田章純・伊藤 孝・池原 実・山口耕生・佐野有司
10:00	R22-O-5 ガーナ・アシャンティー帯古原生界セフィー層群火山砕屑岩ユニットの岩相層序。吉丸 慧・清川昌一・伊藤孝・Nyame Frank K・Tetteh George M
10:15	R22-O-6（招待）★ Lower Proterozoic Birimian 'Greenstone belt' of West Africa and sources of Manganese mineralization in Ghana. Tetteh George M.・Nyame Frank K.
10:45	R22-O-7 7億年前の縞状鉄鉍層をもつ海底堆積相の復元 1：エジプト・Wadi El Dabbah地域の層序と構造。清川昌一・鈴木大志・Mohamed Abouelhassan・Maher Dawoud
11:00	R22-O-8 愛知県犬山地域に分布する美濃帯上部三畳系チャートの古地磁気・化石統合層序。山下大輔・宇野康司・尾上哲治
11:15	R22-O-9 美濃帯犬山地域に分布する中部三畳系層状チャートの化学-サイクル層序。曾田勝仁・尾上哲治
11:30	R22-O-10★ 大分県津久見地域に分布する南部秩父帯中の下部三畳系遠洋域深海堆積物層序復元。武藤 俊・高橋 聡・山北 聡・池田昌之・尾上哲治
11:45	R22-O-11 美濃帯の三畳系-ジュラ系層状チャートの形成モデル：有機炭素同位体比による検討。尾上哲治・曾田勝仁・山下大輔・佐藤峰南・池原 実
12:00	R22-O-12 海洋性かんらん岩のOs同位体分布から読むマントル内部の地球化学的構造とその進化。石川 晃・仙田量子・鈴木勝彦・谷健一郎・石井輝秋
12:15	R22-O-13★ 大陸移動の原動力と大陸内応力場の起源。吉田晶樹

■ MEMO ■

(18)

※講演番号は、シンポジウム (S)、トピックセッション (T)、レギュラーセッション (R) のそれぞれに、ポスター (P) / 口頭 (O) の記号と各セッション内での通し番号を付与しています。
 ※講演要旨とプログラムとで発表題目や著者氏名が異なっている場合、講演要旨を正しいものとします。
 ※太字氏名：代表発表者。★印：ハイライト（本誌 p.11 を参照）。（招待）：招待講演。

日本地質学会第122年学術大会（2015長野大会）講演プログラム（口頭）

■ 9月11日（金）午前

会場	第4会場（工学部講義棟300）	第5会場（工学部講義棟301）	第6会場（学部共通棟1）
	R21. 第四紀地質	R12. 岩石・鉱物の変形と反応	R1. 深成岩・火山岩とマグマプロセス
	座長：兵頭政幸（1-5）、嵯峨山積（6-9）、瀬戸浩二（10-14）	座長：高橋美紀（1-5）、大坪 誠（6-10）、田阪美樹（11-14）	座長：加藤涼介（1-5）、鈴木和恵（6-11）
9:00	9:00 R21-O-1 オホーツク海南東部のMD01-2412コアにおける最終氷期以降の有機炭素量変動の解析. 公文富士夫・喜田 誠・坂本竜彦	9:00 R12-O-1 加水反応において形成するフラクチャーパターン：表面反応速度 vs. 流体移動速度. 岡本 敦・清水浩之	9:45 R1-O-1 超臨界地殻流体の賦存モデルとしての花崗岩—斑岩システム. 土屋範芳・宇野正起・山田亮一
	9:15 R21-O-2 下北半島に分布する海成段丘および下北沖コアC9001Cの花粉群集組成の対比. 菅谷真奈美・岡田 誠	9:15 R12-O-2 高温・封圧下における花崗岩き裂の溶解による透水率と間隙構造変化. 田中寛人・岡本 敦・渡邊則昭・土屋範芳	10:00 R1-O-2 朝日山地の花崗岩類のSHRIMP U-Pb年代とその意義. 小笠原正継・根岸義光・堀江憲路・藤本幸雄・大平芳久・大坪友英・菊池康浩・庄司勝信・水落幸広
	9:30 R21-O-3 鮮新-更新統の古花粉学的研究における絶滅属について. 楡井 尊	9:30 R12-O-3 多孔質砂岩中の二相流体挙動に関する実験的研究. 北村圭吾・本田博之・高木進之介・三谷泰浩	10:15 R1-O-3 基礎試錐「気仙沼沖」花崗岩コアのジルコンU-Pb年代と全岩化学組成の特徴. 土谷信高・足立達朗・中野伸彦・小山内康人・荒戸裕之
	9:45 R21-O-4 猿ヶ森砂丘に挟在する再堆積層の成因：下北半島後期完新世砂丘の起源の考察. 鎌田隆史・菅原大助・箕浦幸治・根本直樹・山田 努	9:45 R12-O-4 断層破砕帯における岩石変形の分数階微分に基づく考察. 山崎和仁	10:30 R1-O-4 タイタオ花崗岩中のジルコンHf-O同位体組成から推定するスラブメルトイング時の溶融物質. 鈴木和恵・飯塚 毅・北島宏輝・Valley John W.・澤木佑介・服部健太郎・平田岳史・丸山茂徳
	10:00 R21-O-5 青森県上北平野海成段丘堆積物のルミネッセンス年代測定と隆起速度の推定. 伊藤一充・田村 亨	10:00 R12-O-5 非ホロノーム部分空間分解論（接触テンソル解析）. 長濱裕幸・菊地和乎	10:45 R1-O-5 高シリカ無人岩はリサイクルした高枯渴スラブの再融解によって生じた. 海野 進・北村啓太郎・金山恭子・草野有紀・仙田量子・石塚 治
	10:15 R21-O-6 東北日本における最終氷期に生成した赤色土の分布状況—青森県西部を中心に—. 仲川隆夫	10:15 R12-O-6 新包埋法および凍結乾燥法を用いた断層岩試料の薄片及びSEM試料の作成方法の紹介. 滝沢 茂・相山光太郎・溝口一生	11:00 R1-O-6 アジア大陸東縁における後期白亜紀イグニブライト・フレアアップ：西中国カルデラ群の例. 今岡照喜・今岡照喜・君波和雄・早坂康隆・馬場園 明・木村 元・大中翔平・井川寿之・岸 司・吉田健司
	10:30 R21-O-7 中国Lingtaiのレス・古土壤層におけるMatuyama-Brunhes境界と磁気・気候層序. 兵頭政幸・番匠健太・高崎健太・登日真里奈・楊 天水・加藤茂弘	10:30 R12-O-7★ 炭質物ラマンスペクトルに対する被熱時間スケールと変形の影響—炭質物ラマン温度計の応用—. 森 宏・ウォリス サイモン・縹瀬佑衣・永治方敬・森なつみ・重松紀生・藤本光一郎	11:15 R1-O-7 東太平洋海膨 Hess Deep (IODP Site U1415) で採取された斑れい岩中の単斜輝石オイコクリストの結晶作用. 前田仁一郎・貝瀬長門
	10:45 R21-O-8 北海道東部、藻琴湖におけるラミナと降水の関係. 瀬戸浩二・園田 武	10:45 R12-O-8 龍門山断層帯における炭質物のラマン分光分析. 縹瀬佑衣・清水以知子・Lu Yao・Shengli Ma・嶋本利彦	11:30 R1-O-8 日高変成帯主帯における苦鉄質変成岩の部分溶融. 加藤涼介・小山内康人・中野伸彦・足立達朗・北野一平・加々島慎一
	11:00 R21-O-9 湖沼底質に含まれる球状炭化粒子および重金属を用いた環境汚染履歴の解明—三重県四日市地域を例として—. 古谷祥悟・香村一夫・山崎秀夫	11:00 R12-O-9 炭素含有岩石の形成と保存過程：鉄・炭素含有固化物. 三浦保範	12:00 R1-O-9 後期白亜紀に根室層群で活動したアルカリマグマ. 油谷 拓・平野直人
	11:15 R21-O-10 北海道頓別平野の沖積層ボーリングコアの珪藻分析. 嵯峨山積・近藤玲介	11:15 R12-O-10★ かんらん石-輝石系における鉱物混合層形成と歪弱化. 田阪美樹・Zimmerman Mark・Kohlstedt David	12:00 R1-O-10 火成岩研究における 造岩鉱物解析の重要性—箱根火山の岩石学的研究を例に—. 石井輝秋
	11:30 R21-O-11 駿河湾西岸・伊豆半島南部の完新統の津波堆積物調査—南海トラフの「最大クラスの津波（レベル2）」に関する検討. 北村晃寿	11:30 R12-O-11 (招待) ★ カンラン石の転位移動律速型粒界すべり：上部マントルの流動を支配する変形メカニズム. 大内智博・川添貴章・肥後祐司・舟越賢一・鈴木昭夫・亀卦川卓美・入舩徹男	12:15 R1-O-11 浅間・前掛火山の硫化物とマグマ混合：注入・混合する玄武岩マグマに共存するCu-Ni-Fe不混和硫化物液滴. 山口佳昭・川寄智佑
	11:45 R21-O-12 松江平野の古環境 (2). 渡邊正巳・瀬戸浩二	12:00 R12-O-12 天然鉱物を用いた透輝石多結晶体の粒成長実験. 坪川祐美子・石川正弘	
	12:00 R21-O-13 香港周辺海域における現生底生有孔虫群集と海洋環境との関係. 辻本 彰・安原盛明・Hong Yuanquan	12:15 R12-O-13 East Pilbara地域に産するメタチャート中の電気石形体定向配列と応力場の関係：初期太古代における純粋剪断が支配的な変形の存在. 松村太郎次郎・増田俊明	
	12:15 R21-O-14 長野県白馬村堀之内における地形および第四系と2014年長野県北西部地震被害の関係. 太田勝一・保柳康一	12:30 R12-O-14 褶曲していない変形変成岩サンプルから複雑な変形史が読み取れる例：四国東部三波川変成帯のメタチャートの場合. 増田俊明・西脇 伸・大森康智・松村太郎次郎・道林克禎・佐津川貴子・岡本 敦	

※講演番号は、シンポジウム (S)、トピックセッション (T)、レギュラーセッション (R) のそれぞれに、ポスター (P) / 口頭 (O) の記号と各セッション内での通し番号を付与しています。
 ※講演要旨とプログラムとで発表題目や著者氏名が異なっている場合、講演要旨を正しいものとします。
 ※太字氏名：代表発表者。★印：ハイライト（本誌 p.11 を参照）。(招待)：招待講演。

日本地質学会第122年学術大会 (2015 長野大会) 講演プログラム (口頭)

■ 9月11日 (金) 午前

会場	第7会場 (学部共通棟 3)	
	R11. 石油・石炭地質学と有機地球化学	
	座長：千代延俊 (1-4), 佐脇貴幸 (5-8), 辻 隆司 (9-12)	
9:00	9:00	R11-O-1 南関東ガス田を形成した有機物分解/メタン生成反応の地球化学. 金子信行 ・前川竜男・猪狩俊一郎
	9:15	R11-O-2 常磐地域南部五浦海岸に分布する中新世大規模炭酸塩コンクリーションの成因. 前山大地 ・数川恵輔・鈴木徳行・安藤寿男
	9:30	R11-O-3 長野県松代地域における天然ガスおよび地層水の地球化学. 加藤 進 ・西田英毅・岩野裕継
	9:45	R11-O-4 (招待) ★ 経産省による日本海表層型メタンハイドレート広域調査の概要. 森田澄人
	10:15	R11-O-5 日本海北海道沖の堆積コア (IODP Exp. 346 U1423) の陸上植物バイオマーカー分析. 青柳治嗣 ・沢田 健・風呂田郷史・入野智久・五十嵐八枝子
	10:30	R11-O-6 白亜系双葉層群から産出した炭化小型植物化石の抵抗性高分子組成から見た化学分類. 宮田遊磨 ・沢田 健・池田 慧・中村英人・高橋正道
	10:45	R11-O-7 秋田県北部福川油田 (SK-18D号井) の微化石層序. 千代延仁子 ・江森良太郎
	11:00	R11-O-8 秋田県中新統女川層の有孔虫化石群集に基づく堆積環境と石油根源岩性状. 三輪美智子 ・黒川将貴・東 将士・横井 悟
	11:15	R11-O-9 (招待) ★ 石油システムの概念に基づく油田形成シミュレーションの新潟県直江津沖地域への応用. 奥井明彦
	11:45	R11-O-10 福島県沖阿武隈リッジ周辺における地質構造の特徴. 荒戸裕之 ・千代延 俊
	12:00	R11-O-11 火山岩貯留岩の類型. 大久保 進 ・赤工浩平・奥村文章・平野ひとみ
	12:15	R11-O-12 アラブ首長国連邦アブダビ沖の巨大油田におけるバレミアン階炭酸塩プラットフォーム堆積物中のドロマイト層の成因と発達. 山本和幸 ・オットィンガー ゲイリー・アルジナティ オサマ・高柳栄子・山本鋼志・井龍康文

第8会場 (太田国際記念館研修室)	
T1. グリーンタフ・ルネサンス	
座長：天野一男 (1-3), 松原典孝 (4-7), 細井 淳 (8-11)	
9:15	T1-O-1 (招待) ★ 日本海の拡大とグリーンタフ期の日本列島のテクトニクス. 中嶋 健 ・檀原 徹・岩野英樹・山下 透
9:45	T1-O-2 (招待) ★ 日本における新第三紀回転運動の新知見. 星 博幸
10:15	T1-O-3 日本沈没が開始されたか. 新妻信明
10:30	T1-O-4 中新世における棚倉断層の横ずれ運動と日本海の拡大. 天野一男 ・澤畑優理恵・小沼早織
10:45	T1-O-5 中新世における棚倉断層周辺の古応力場の復元. 前田知行 ・菊田亮太・天野一男
11:00	T1-O-6 兵庫県但馬妙見山地域の中新世の岩脈群は日本海拡大終了にともなう応力場転換を示すのか? 羽地俊樹 ・佐藤活志・山路 敦
11:15	T1-O-7 岩手県西和賀町に分布するグリーンタフのFTおよびU-Pb年代とその意味. 細井 淳 ・中嶋 健・檀原 徹・岩野英樹・平田岳史・天野一男
11:30	T1-O-8 アパタイト微量元素組成を用いた凝灰岩の高精度対比. 高嶋礼詩 ・西 弘嗣・桑原 里
11:45	T1-O-9 山陰海岸ジオパークにおける中新世ベペライトの産状と形成過程. 松原典孝 ・郡山鈴夏・井口博夫
12:00	T1-O-10 山陰海岸ジオパーク但馬御火浦周辺に分布する中新世火山碎屑岩類の産状と形成過程. 郡山鈴夏 ・松原典孝・天野一男
12:15	T1-O-11 中期中新世の平坦な玄武岩質海底溶岩を構成するピローローブの形態変化について. 藤林紀枝 ・丸山貴利

■ MEMO ■

(20)

※講演番号は, シンポジウム (S), トピックセッション (T), レギュラーセッション (R) のそれぞれに, ポスター (P) / 口頭 (O) の記号と各セッション内での通し番号を付与しています.
 ※講演要旨とプログラムとで発表題目や著者氏名が異なっている場合, 講演要旨を正しいものとします.
 ※太字氏名: 代表発表者. ★印: ハイライト (本誌 p.11 を参照). (招待): 招待講演.